

Amir Tsarfati 氏 中東情勢アップデート 2018年4月7日公開 ローマより

イタリアのローマから、シャローム。私は今、テレビ制作のためにこちらに来ています。今回とりかかっているのは、以前イスラエルで制作した「Israel Unveiled/イスラエル・アンヴェールド」とよく似ていて、あちらはイスラエルの各地で教えたが、今回は「Bible Land Unveiled/バイブルランド・アンヴェールド」、別の場所で教えます。ローマ、アテネ、コリント、そして最後はテサロニケで締めくくります。どうぞお祈りいただければと思います。ここ、ローマでは、二つのメッセージをお伝えします。一つは、パウロがローマにいた時、彼は何故他の誰よりも先にまず、ユダヤ人に話をしたのか。彼は何故、ローマの人にそれを書いたのか。何故「まずユダヤ人」なのかを問いかけます。それから、バチカンの方に移動してのメッセージは「兄弟よ。これは宗教ではない。宗教は、この世の問題なのか、問題の解決策なのかを理解していきます。それからアテネでは、本物の神、アテネの人たちにとっての「知られない神」について、問いかけます。それから、初期のアテネの人たちがスポーツを行っていたスタジアムに行って、そこで「競走を走れ」をメッセージします。それからコリントへ行って、テサロニケでは私たちの持っている希望についてお話して締めくくります。私たちはたとえ死んでも、よみがえると言う希望、また生き残っている者にとっては、携挙の希望です。

では、驚愕のアップデートを始めましょう。ほんの二時間ほど前に（書記注：ライブは日本時間4月8日午前3時から）、非常に興味深い情報を受け取りました。どうか念頭においてください。私は、センセーショナルに伝えるつもりはありませんし、他の誰かのように、にせの噂や戦争の噂を広めようとしているのでもありません。私が読み上げるのは、——私はいつもこういう事は慎重に行いますが、今から Al Jarida (アル・ジャリーダ) というクウェートの新聞の報道をお読みします。ところで、この新聞は、私はこれまでも何度も引用して来ましたが、それが、イランの革命防衛隊の上級司令官の言葉を引用しました。彼は次のように言っています。よく聞いてください。

「トランプは、イスラエルとともに、イランを攻撃する決断をした。」

この数日の間に、イランは 300 億ドルの現金を購入しました。それによって、イランの通貨の価値は崩壊します。あちらでは一体何が起きているのか、皆理解していませんが、彼らはドルを外に密輸出しました。そしてこの 300 億ドルを、その戦争に対する報復のために使用するのです。彼らは、アメリカとイスラエルが、イランの拡大計画だけでなく、イランの核プログラムも終わらせる決意をしている、と信じているのです。彼らはそれを理解しています。ただ、こちらを見てください。二日前、イスラエルのモサドのトップによる、次の言葉が引用されています。

「イランが、核兵器に向かって突進していることは、疑う余地がない。」

モサドのトップ、Yossi Cohen の言葉が引用されるのは、非常に珍しい事です。私たちは、彼の言葉は一切引用しませんから。イランが核兵器に辿り着きつつあることを、彼は確信しているのです。それが一つ。

念頭に置いておいてください。二、三週間前にイスラエルは、前代未聞の軍事訓練「Juniper Cobra」を行いました。これは、年に二回の防空訓練です。ただ、今回は司令官が「何を想定しているのか？」を問われた時、彼らが答えたのは、

「アメリカとイスラエルは、イランのミサイル攻撃に対する合同報復の予行演習を行なっている」

そこで多くの人が疑問に思っているのは、

「なぜ、イスラエルとアメリカは大規模なイランのミサイル攻撃に備えているのか？」

他方でイランは、イスラエルとアメリカが、レバノンのヒズボラ、シリアにあるイランの標的、それからイラン国内のそのものに対して、大規模な攻撃を仕掛けようとしている事を疑っています。事実、現在彼らは、アゼルバイジャンと協議を結んでいる、と報告されています。そこは、イラン国境の北側、イランと国境を共にしている場所ですが、イランを大規模に空爆するために、その空軍基地を使用する契約です。



Figure 1 アゼルバイジャンの地図 (イランとの位置関係)

もしこれだけで足りないなら、核プログラムについて、仮に彼らがワシントンの要求全てに応じたとしても、ワシントンはアーヤトッラー政権を終わらせる決意をしていることを、イランは理解しています。イランは——彼らは、アメリカ、もしくはイスラエルがその標的を攻撃するのに使用する空軍基地を、攻撃する用意が出来ている、と言っています。彼らは既に、イスラエルとの軍事協力について、その周辺諸国全てに警告しています。さらに、彼らは言いました。

「イランの安全に対する最善の方法は、アメリカとイスラエルとの戦争に対す

る対価をつり上げることだ」

つまり、彼らは世に告げているのです。

「自分たちは周囲全体に混乱を引き起こす。我々はただ報復するだけでなく、それ以上の報復をする。」

次に、これを見てください。今回の報告の中で、これは最も驚くべき事だと思います。ほんの数時間前に、私たちのところに届いたのですが、それによれば、

「イラン国内のいくつかの政治的要因は、交渉により戦争を回避させることは可能であり、戦争によって経済破綻を引き起こすだろうと信じている」

とあります。だからイランは、ロシア協議、またはロシアの傘下に入るという選択肢を除外していないのです。イランは、シリアで受けているように、モスクワの保護を受けるでしょう。イランとロシアで合意する事で発生する問題は、ロシアはイラン国内に、ロシア軍の軍事基地開設を要求するであろうということ、それには、ペルシャ湾への立ち入りも含まれます。皆さん、理解しておいてください。革命防衛隊は、このような合意には反対します。これはイランが、見返り無しにロシアに全てを与えるようなものですから。このように、現在中東では、非常に興味深い動きが起こっているのです。三日前（2018年4月4日）には、悪の枢軸の首脳会議が、アンカラ（トルコ）で行われました。



Figure 2 ロウハニ大統領(左)とエルドアン大統領 (中央) とプーチン大統領 (右)

そこでエルドアンと、ロウハニ、プーチンが集まり、シリア問題の解決策を探りました。そして彼らは、まるでシリアでは、もはや戦争が起こっていないかのように発表しました。皆さん、覚えておきますが、その首脳会談終了後、24時間も経たないうちに、ロシアとシリアの政権はさらに爆撃しました。今日、皆さんもテレビでご覧

になれますよ。スカイニュースや CNN、BBC を観れば、彼らが至るところで爆撃を行なっている映像がありますから。そして、ほぼ毎時間ごとに何十人もの人々が殺されている時に、世界はいつものようにイスラエルに執着しています。イスラエルだけでなく、ガザ前線でのパレスチナ問題です。皆さん、しっかりしてください。イスラエルは 12 年前(2006 年)に、あそこを撤退しているのです。我々はあそこにはいませんよ。我々はイスラエルに住んでいて、ガザに住んでいるのはガザの人、彼らはイスラエルに侵略したいのです。それだけではありません。ニュースを見てください。彼らは、三つの旗を掲げていて、パレスチナの旗が二つ、その真ん中に置かれているもう一つは、鉤十字の旗です。

彼らの狙いは、イスラエルの滅亡、ユダヤ人の根絶であって、我々と平和に暮らすことではありません。我々はもはやガザには住んでいませんから。我々はもう、ガザにはいないのですよ。



Figure 3 パレスチナの旗の真ん中に鉤十字の旗

次に、これまた非常に興味深い事、もう一つ劇的な展開が現在、中東で起こっています。トランプ大統領が数日前、シリア国内のアメリカ兵の数を減らしほぼ完全に撤退すると発表しましたが、直ちにサウジとイスラエルが

「大統領、それについては再検討してください。それではイラ

ンが喜ぶだけでしょうから。何故そのようなことをなさるのですか？」

と述べました。それに対してトランプは、もちろん非常に論理的に次のように述べました。

「非常に不安定な地域に、何十億ドルもの資金を垂れ流すのは、もうこれで十分だ。我々は、そこから何も得られない。」

するとサウジが

「それなら大統領、どうかあなたの兵士をあちらに残してください。我々が資金を出しますから」

と答えました。



Figure 4 トランプ大統領 (左) とサルマン皇太子 (右)

今、私が言ったことが分かりますか？トランプ大統領は初めて約束を受け取ったのです。彼はシリアで戦うことが出来、しかもアメリカは、もはや自分たちの資金を使う必要がありません。彼はもはや中東で、他者の利益を守るためにアメリカの資金を垂れ流さなくても良いのです。私たちが理解しておくべき非常に重要な事は、サウジは、シリアでのアメリカの駐留に資金提供することを誓っただけ

でなく、…ところで、それが上手く行っているのは、明らかですから。シリアの現状はかれこれ9年になりますが、その中で、彼は最も成功している大統領ですよ。シリア戦争の8年の内、結果で言えば、昨年が最も効果のあった年でした。そして言うておきますが、今ではサウジが財布を広げて、数々の武器や物をどんどん、どんどんアメリカから購入しています。それは、彼らが重要な事を理解しているからです。

「我々には、アメリカの力が必要だ。我々のために、アメリカ経済は強くあってもらわなければならない。我々のために、アメリカは軍事的に強くあってもらわなければならない。我々のために、アメリカにはあそこにいてもらわなければならない。さもなければ、イランが継続して不正を働くからだ。」

皆さん、もう一つ言うておきます。そちらにいる皆さんのほとんどがご存知ないでしょうが、サウジアラビアはほぼ毎日のように攻撃を受けているのです。皆さんは理解しておられないでしょうが、イエメンのフーシ派反乱軍は、イランの代理です。そのイランの代理が、ロケットを発射したのです。昨日、彼らが弾道ミサイルを発射して、それをサウジが迎撃しました。それから彼らはまた新たにミサイルを発射して、それがサウジの石油輸送船に命中し、もちろん炎上しました。サウジは毎日のように、イランの攻撃の犠牲になっているのです。イランは直接は攻撃していませんが、イランは非常に狡猾です。彼らはイスラエルに敵対して、北はヒズボラを通して兵器を送り、南はフーシ派を通してサウジに向けています。そしてまさにそのためにサウジ皇太子が言ったのです。

「我々は、イスラエルの存在する権利を認識する。」

史上初ですよ！イスラエルが存在して以来、70年間で初めて、サウジがイスラエルの存在する権利を認めたのです。パレスチナ人でさえ、していないことです。それを今、サウジがしているのです。その全ての理由は、イランが最大の問題だからです。そして現在、初めて極めて重要な選択肢として、中東におけるイランの標的に対する、イスラエルとアメリカの合同攻撃を検討しているのです。そしてそれは、サウジアラビアによって資金提供され、またそれを援助、補助するという合意が、周辺国とトランプ政権との間で、今、こうしている間にも行われているのです。

ということで、イランとサウジアラビア間の緊張の高まりについてお話しました。そのためにサウジは、アメリカにシリアに留まるように懇願しています。それだけでなく、それによってサウジがイスラエルを認識するに至りました。さらにそのために、サウジは、ガザでのパレスチナ人の怒りを終わらせようとしています。アンカラで集まった悪の枢軸は、誰も何についても合意しませんでした。あの三人の、笑顔の裏に隠されている絵を理解しなければなりません。言っておきますが、ロシアはイランがシリアに存在を確立することが気に入りません。イランは制限を設けられている事と、サウジの介入が気に入りません。トルコは、バッシュアル・アサドに同意せず、実際にこの36時間の間に、シリアのイドリブを攻撃しています。アフリーンの次は、イドリブの飛び地です。そして国境沿いにおける、トルコの支配地域を拡大しようとしています。シリアのたった45%だけが、シリア、イラン、ロシアに残されています。皆さん、35%以上はアメリカの支配下にあるクルドによって支配されていて、残りの大部分は、ISISを含め反乱軍に支配されています。そして北部は、かなりの部分をエルドアンによって占領されています。ですから皆さん、アサドが支配しているのはたったの45%です。これはすでに、彼にとっては受け入れがたいことなのです。

ということで、冒頭でお伝えしたことを繰り返します。イラン革命防衛隊の非常に信頼できる情報源によれば、彼がクウェートの新聞 Al Jarida (アル・ジャリーダ) に伝えています。こちらも、信頼できる新聞だと考えられています。「イランは、アメリカとイスラエルの合同攻撃によって、開始されるであろう戦争に備えている。イランはこれによって展開するであろう戦争に資金提供するため、何百億ドルという現金を購入して外に運び出し、経済的にも備えている。」

イランはまた、イスラエルとアメリカと、北のアゼルバイジャンによって合意が調印されたことを発見しました。イランはまた、サウジがこの戦争全体への資金提供に合意したことを発見しました。そしてイランは、先月イスラエルがアメリカと行なった「Juniper Cobra」訓練が、ただの無害なものではなかったことを発見しました。これは時折行われる相互防空演習ですが、今回は、イランのミサイル攻撃に対する、イスラエルとアメリカによる合同報復の予行演習であることを、アメリカ自身が認めました。中東は現在、何か大きな事に向けて備えています。イスラエルはこれに関して、一言も発言していません。アメリカはこれに関して、一言も発言していません。しかしこれで、アンカラで会合が行われた理由、それから、何故この数日の間、イランの通貨リヤルの価値が完全崩壊しているのか、納得いくのではないのでしょうか。

ということで皆さん、非常に興味深いことをお話しました。なぜサウジは、皇太子がアメリカの新聞 Atlantic のインタビューに答えて、間接的にイスラエルの存在する権利を認めたのか？イエメンのフーシ派がほぼ毎日、サウジアラビアを攻撃していることが分かりました。彼らはイランの代理です。何故シリアでは現在状況がエスカレートしているのかも理解しました。それからガザの問題に関して、イスラエルを責める世界の偽善も理解しました。問題はそこではありません。イスラエルは、ガザにはいませんから。ガザの人がイスラエルに入ろうとするのは、我々が彼らのものを取ったからではありません。彼らは、イスラエル全体が彼らのものだと思っています。彼らが、彼らの旗の隣で鉤十字の旗を掲げるのは、彼らの狙いがユダヤ人を破滅させて、イスラエルを占領する事だからです。イスラエルと隣り合って、平和に暮らすことではありません。現実を見て、理解しましょう。これは、平和的な集会ではありません。これは、平和的な出来事ではありません。これは、全く別物です。

それから、私が皆さんを怖がらせていないことを願います。皆さんが理解してくださっていることを願っていますが、今語ったことの全てに、信者たちは最高にワクワクするべきです。私たちはひとつのことを覚えておかななくてはなりません。もしあなたがアメリカ人なら、あなたの第一の国籍は天です。もしあなたがヨーロッパ人で、信者であるなら、あなたの第一の国籍は天です。もしあなたがイスラエル人で、あなたが信者であるなら、あなたの第一の国籍は天です。私たちは常に覚えておかなければなりません。私たちは、いつも上にあるものを求めるのです。聞いたことを恐れるのではなく、希望を持つことを忘れてはいけません。パウロがテサロニケの人たちに、持っているようにと告げた希望です。彼は、どうして希望のない人たちのように悲しむのか、と言いました。私たちの希望は、この世ではない。私たちはこの世の者ではないのだから。私たちはもうすぐこの世から取り去られるのだから、と。だから、恐れなくてください。もしあなたが恐れているとすれば、それは信者の正しい反応ではありません。他の何でもなく、今こそ、皆さんの周りの人たちに伝える時です。ご家族、お友達、職場の人、学校で、皆さんの行かれるところどこでも。今こそ、その時です。敵は、攻撃してきますよ。敵は、魂の敵です。興味深いのは、パウロがその書簡を書いた時、皇帝や他の人に関して、間違っただけにも読まれるであろうことは理解していました。ですから彼は、いつもコード（暗号）を使って書いたのです。そこで彼は敵を「獅子」と呼びました。といっても、彼が言っているのは「ユダ族の獅子」ではありませんよ？彼は、彼を殺そうとしていた皇帝ネロのことを言っていたのです。それから聖書には、サタンが吠えたい獅子のようだ、と告げていますね。食い尽くすものを探して、檻の中を右往左往しています。私たちの周りには霊的領域があり、そして敵が使っている、実在する肉体的な世界の指導者たちがいることを、私たちは理解しておかなければなりません。それからロシアには、再選されるために自分を証明する必要のない大統領が既にして、この先の5~6年は彼のやりたい放題出来ることを、私たちは覚えておかなければなりません。それからトルコでは、エルドアンがスルタンのように振る舞っていて、彼らが彼を撤退させるとは思いません。イランは、現在こうして話しているうちにも、戦争に備えていて、シリアは崩壊しています。そして見ての通り、スンニ界は「イスラエルを認識するのは正しい事だ」と理解しています。エゼキエルの預言が、今日ほど正確であったことは、これまでにありません。ですから皆さん、どうか元気を出してください。今は、最後の日。第一ヨハネにあるように、

18 小さい者たちよ。今は終わりの時です。

(第一ヨハネ 2:18)

そこで、世界中で起こっている事全てを通して、皆さん全員を励ましたいと思います。これから、さらに多くのことを耳にするでしょう。今、私たちは、可能性のある戦争について語りましたが、時が来れば、戦争そのものについて語るようになります。私たちは、コロサイ人への手紙3章にあることを覚えておかなければなりません。

1 こういうわけで、もしあなたがたが、キリストとともによみがえらされたのなら、上にあるものを求めなさい。

(コロサイ 3:1a)

ですから私たちは、携挙を求め、私たちが言ったこと、したことの全てを、イエスの御前に立って、弁明する時を求めるのです。私たちは小羊の婚宴を求め、私たちは世に戻って来て、彼とともに千年間統治することを求めるのです。私たちは新しいエルサレム、新しい天と新しい地を求めるのです。私たちはこういったことを求めなければなりません。私たちは、上にあるものを求めなければなりません。ということで、短いアップデートでしたが、非常に重要な内容です。皆さん全員が、ただ聞くだけでなく、お友達に転送、またはシェアしていただければ幸いです。繰り返しますが、私が今日お伝えしたのは、クウェートの新聞 Al Jarida (アル・ジャーリダ) が報じた、イラン革命防衛隊のトップ司令官の言葉の一部です。現在イランは、攻撃の可能性を非常に恐れているのだと思います。そしてこれから数日、または数週の間、イラン政権の回廊で、パニックの結果起こるさらに多くの事を耳にしたいと思います。

ご視聴いただきありがとうございます。この非常に興味深い時代へと移りゆく中で、皆さんが引き続き、私たちと繋がってくださればと思います。ツイッターやフェイスブック、インスタグラム、ユーチューブで私たちをフォローしてください。そしてできるだけ多くの人と、シェアしていただければと思います。私たちは信頼出来る情報を、多くの人に伝えたいと思っています。人々に戦争の噂だけでなく、恐れや不安に占領されないために、キリストにおいて私たちが持つ希望についてもお伝えしたいのです。では、このアップデートを、アロンの祝福で締めくくりたいと思います。皆さん、素晴らしい週末をお過ごしください。私たちは、ここローマにいる間に、出来るだけ多くのものを見て、出来る限りのものを、動画に収録しようと思っています。ありがとうございます。God bless you!

では、アロンの祝福を祈りましょう。

ヴェイシェメレハー

アドナーイ

イエヴァーレフハー

וְיִשְׁמְרֶךָ

יְהוָה

יְבָרְכֶךָ

..(主が)あなたを守られますように

主が

あなたを祝福し

ウィーフネッカー

エーレーハー

パーナーヴ

アドナーイ

ヤーエール

וַיְהַנֶּךָ

אֵלֶיךָ

פְּנֵי

יְהוָה

יָאֵר

..(主が)あなたを恵まれますように

あなたに(向けて) 御顔を

主が

照らし

シャーローム

レハー

ヴェヤーセーム

エーレーハー

パーナーヴ

アドナーイ

イッサー

שְׁלוֹם

לְךָ

וַיִּשֶׁם

אֵלֶיךָ

פְּנֵי

יְהוָה

יִשָּׂא

平安を

あなたに (主が)賜るように

あなたに(向けて) 御顔を

主が

上げて

(引用：牧師の書齋 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

- 24 主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
 25 主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
 26 主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。

(民数記 6:24~26)

彼を信じているなら、その平安が心にあるはずですが。あらゆる理解を超える平安、平和の君だけが与えることの出来る平安。どうか、平和の主ご自身が、どんな場合にも、いつもあなたがたに平和を与えてくださいますように。

イエスの御名によってお祈りします。

アーメン。

アーメン。ありがとうございます。God bless you!

イタリアのローマより、I love you!

これからも必要に応じてアップデートを行ないます。恐らく次回は、ギリシャのアテネからです。あちらでは外に出て、アクロポリスを背後にご覧いただけるとと思います。このホテルからは景観もありませんし、外は非常に騒がしいので、私の声は一切聞こえなかったでしょうが、次回は外で出来ることを願います。ありがとうございます。God bless you! それからお知らせですが、2019年の「イスラエル聖書体験ツアー」の受付を開始しました。私がイスラエルで引率します。私はガイドはしませんが、国中の異なる場所で聖書を教えます。ツアーコーディネーターの Donalee にメールをお送りください。

donalee@beholdisrael.org

です。ぜひ、イスラエルでお会いしましょう。もし、ここでもあちらでもないなら、確実に、空中で！イタリアの口

ーマより、God bless you!

シャローム！

メッセージ by Amir Tsarfati/Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

【写真引用一覧】

アゼルバイジャンの地図：旅行のとも「Zen Tech」

握手するロウハニ大統領とエルドアン大統領とプーチン大統領：REUTERS「露・トルコ・イラン首脳、シリア情勢の安定に向けた協力確認」2018. 4. 5

パレスチナの旗の真ん中に鉤十字の旗：IDFのツイッターより“4. 6. 18 Gaza. No words needed.”

トランプ大統領とサルマン皇太子：REUTERS「トランプ大統領、サウジ副皇太子と会談 投資など協議か」2018. 3. 15